

せんだいたぶんかきょうせい 仙台多文化共生センターだより

みぢか 身近にできる3R



「3R」という言葉を知っていますか？「3R」は、「Reduce」「Reuse」「Recycle」の頭文字を取った、限りある資源を大切にするための言葉です。

「Reduce」は、ごみを減らすこと、「Reuse」は、最後まで繰り返し使うこと、「Recycle」は、資源として再利用することを意味しています。豊かな環境を残すために、一人ひとりが意識することが大切です。環境にやさしい生活を目指しましょう。



今号では、身近にできる3Rの一部を紹介します。ぜひ生活に取り入れてみてください。

Reduce



ごみを減らすこと、ごみを発生させないことが大切です。

【私たちにできること】

- 計画的に食べられる分だけ買い物します。
- シャンプーや洗剤などはなくなったら、詰め替えて使います。
- マイバックを持って買い物をし、レジ袋を使わないようにします。
- 服やおもちゃなどは、長く使えるように手入れをします。

Reuse



ものを最後まで繰り返し使うことが大切です。

【私たちにできること】

- リサイクルショップや古本屋などで、ほしいものを買います。
- 家にある食べきれないものは、必要な人にあげたり、寄付します。
- 使わなくなった服や布は、必要な人にあげたり、資源回収庫やリサイクルプラザに持ち込みます。

< フードドライブ >

仙台市では、お店や団体と協力してまだ食べられる食べ物を集めています。

集まった食べ物は寄付団体を通して食べ物に困っている人にあげます。

<p>集めるもの</p> <p>賞味期限が1か月以上で、常温保存ができる食べ物</p>	
<p>集める場所</p> <p>仙台市内の決められたお店 一覧(日本語のみ)</p> <p>https://www.gomi100.com/articles/foodloss/372</p>	
<p>寄付する団体</p> <p>社会福祉法人仙台市社会福祉協議会 フードバンク仙台 NPO法人ふうとばんく東北AGAIN</p>	

次のページに続きます➡

6言語の広報誌

日本語のほかに、英語/English、中国語/中文、韓国語/한국어、ベトナム語/Tiếng Việt、ネパール語/नेपाली があります。ホームページでも見ることができます。仙台多文化共生センターでも配っています。



＜ 資源回収庫 ＞

そのまま着られるものは、仙台市が東南アジアなどに輸出します。

そのまま使えないものや綿でできたものなどは、工場用のぞうきんや車のシート・座布団などに再利用します。

集めるもの

洗濯したTシャツ・ジーンズ・セーター・スカート・ジャージ・パジャマ・スーツ・ジャケット・和服・くつ下・ハンカチ・毛布・カーテン・シーツ・タオルなど

※ 中身が見えるように透明な袋に入れてください。袋の口をしぼって、出してください。

集めないもの

布団、座布団、カーペット、マットレス、作業服、制服、雨具、革製品など

集める場所や時間

資源回収庫一覧（日本語のみ）



<https://www.gomi100.com/manage/wp-content/uploads/2022/03/R0402storage.pdf>

＜ リサイクルプラザ ＞

仙台市は集めた古着を展示して、ほしい人にあげます。

集めるもの

洗濯やクリーニングをした服（使っていないものや贈りものも集めます）

集めないもの

汚れたもの、洗濯していないもの、状態が悪いもの
下着、くつ下、タオル、シーツ、ビニール製品（使っていないくつ下、タオル、シーツなどは集めます）
衣類でないものなど（布団、毛布、枕、カーペット、カーテン、マットなど）

集める場所と時間

場所：葛岡リサイクルプラザ TEL (022) 277-8573
今泉リサイクルプラザ TEL (022) 289-6401
時間：火曜日～日曜日 午前9時から午後4時30分

もらうとき

- 1人1日3点まで、1週間で合計10点までもらえます。
- ※ 販売・転売目的の利用はできません。
- ※ 子どもは子ども用のものだけもらえます。
- ほしいものを選んで、必ず、受付にある「利用簿」に書きます。

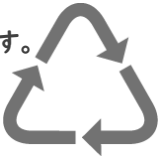
- もらうときは、仙台市環境基金への募金にご協力をお願いします。

Recycle

ごみをしっかり分けて捨てると、原料として再利用されます。

【 私たちにできること 】

- 紙ごみを分別して、紙類回収のときに出す。家庭ごみに入れない。
- 缶・ビン・ペットボトルを分別して出す。



＜ 食品トレイや紙パック、ペットボトルなどの店頭回収 ＞

仙台市内には、資源物を集めているお店があります。分けて回収することで、より品質の高い再生品にリサイクルすることができます。

集めるものや場所、時間帯はお店によって違います。

※ 集めているお店で買ったものを集めているときもあります。出すときは必ず確認しましょう。

集めるものの例え

- 食品トレイ：肉や魚、野菜やくだもの、お惣菜の入れ物を、洗って乾かしてから出します。
- 紙パック：水ですすいで、切り開き、乾かしてから出します。
- 卵のパック：シールの部分をはがして出します。
- ペットボトル：中をすすいで乾かしてから出します。

その他

分け方や捨て方が分からないときは、下のサイトやパンフレットを見るか、仙台多文化共生センターに聞いてください。

- 仙台市Wケルネット（日本語のみ）
<https://www.gomi100.com/>



- ごみ分別スマホアプリ「さんあ〜る」（日本語・英語）
<https://www.gomi100.com/articles/dashikata/592>



- 『資源とごみの分け方・出し方』（英語、中国語、韓国語、ベトナム語、ネパール語、各日本語併記）
<https://www.city.sendai.jp/haiki-shido/foreignlanguage/jp/shigento-gomi/index.html>



お知らせ：外国語相談員が対応します

仙台の生活で困ったことや悩んでいることはありませんか？

仙台多文化共生センターでは、毎日、多言語で相談を受けつけています。

その中でも、中国語・韓国語・ベトナム語・ネパール語は、週に1～2回外国語相談員が対応します。予約は必要ありません。電話か仙台多文化共生センターに来て相談してください。

【相談できることの例え】

市役所・区役所・学校などからもらった書類が読めない。申請書の記入の仕方が分からない。

→ 多文化共生センターと一緒に書類を確認して、記入の手伝いをします。

市役所・区役所・児童館・学校などに電話をしたいが、日本語ができないので手伝ってほしい。

→ 「通訳サポート電話TEL (022) 224-1919」に電話をすれば、3人で話すことができます。多文化共生センターが言葉の手伝いをします。

所得税や年金保険料などが払えないので相談したい。

→ 役所に電話して、一緒に相談することができます。役所などに行き相談するときは、予約をすればコミュニティ通訳サポーター(※)と一緒に行って、言葉の手伝いをします。

※ コミュニティ通訳サポーター：

無料で利用できます。くわしくは、

ウェブサイトを見てください。

https://int.sentia-sendai.jp/com_support/j/



日本語を勉強したい。

→ 多文化共生センターでは仙台市内にある日本語教室などの情報を教えます。

外国語相談員

<https://int.sentia-sendai.jp/j/exchange/counter.html>



相談員コーナー「私を取り組む3R」

このコーナーでは、毎号のテーマにあわせて、相談員の経験や考えを紹介します。

私は海へ行くのが好きで、この間また海へ行ったら、浜辺にいろいろなごみが落ちていました。日本のごみだけでなく、海を越えて遠い国のごみを見つけてとても驚きました。

海に捨てられたごみは魚だけでなく、海全体を汚すことにもつながっています。海に捨てられたプラスチックごみは長い時間をかけて、小さく細くなって、魚たちはそれを水と一緒に飲み込んでしまうそうです。そしてその魚たちを私たちが食べています。

また、プラスチックごみは簡単にリサイクルできると思われませんが、実は同じものや形にリサイクルされることは少ないです。そして汚れているプラスチックは、そのまま燃やされています。

そのため、私は3Rの中でも「Reduce:ごみを減らすこと」が大切だと思います。例えば、カフェへ行ったらストローを使わずに、飲み物はマグカップにもらいます。買い物に行ったらエコバックを使って、いらぬ袋はもらいません。インターネットで何回でも洗って使えるラップがあると知ったので、今度買って使いたいと思っています。みなさんも今回のテーマを通して、自分の行動で何がかわるのかを考え、ぜひ実践してみてください。

相談員 P)

毎号各言語版には、それぞれの相談員が「相談員コーナー」を書いています。

ブログで日本語訳を公開しています。ぜひ見てください。

仙台いたぶんかきょうせい 仙台多文化共生センター



Sendai Multicultural Center

かいしつじかん まいにち ごぜん じ ごご じ ねんまつねんし つき ふつかていど きゅうしつび のぞ
開室時間 毎日 午前9時～午後5時(年末年始、月1～2日程度の休室日を除く)

じゅうしょ せんだいしあおばくあおばやまおばんち せんだいこくさい かいぎどう かい
住所 〒980-0856 仙台市青葉区青葉山無番地 仙台国際センター 会議棟1階

TEL (022) 265-2471

FAX (022) 265-2472

Email tabunka@sentia-sendai.jp

URL <https://int.sentia-sendai.jp/j/exchange/>



■ 外国語相談

せいかつじょう こま もんだい がいこくご そうだん
生活上の困りごとや問題を外国語で相談できます。

つうやく てんわ てんわ
「通訳サポート電話」(022) 224-1919 に電話してください。

たいおうげんご えいご ちゅうごくご かんこくご べトナムご ねパールご たガログご タイご
対応言語: 英語、中国語、韓国語、ベトナム語、ネパール語、タガログ語、タイ語、
ポルトガル語、スペイン語、ロシア語、インドネシア語、イタリア語、フランス語、
ドイツ語、マレー語、クメール語、ミャンマー語、モンゴル語、シンハラ語、
ヒンディー語、ベンガル語、ウクライナ語

■ そのほかのサービス

けんしゅうしつ じどうしつ こうりゅうけいじばん としよ かしだし しみんかつどう こうりゅう じょうほう
研修室、児童室、交流掲示板、図書の出借をしています。市民活動や交流のための情報や
スペースもあります。

外国人のための専門相談会

べんごし ぎょうせいしよし せんもんか せんもんそうだんかい ていきてき ひら
弁護士や行政書士などの専門家による「専門相談会」を定期的に開いています。

せんだい く おく なに こま りょう
仙台での暮らしを送るうえで何か困ったことがあれば、ぜひ利用してください。

ひみつ まも ひとり ぶん
秘密は守ります。1人30分です。

かいさいじかん ごご じ ごご じ
開催時間はすべて、午後1時から午後4時です。

そうだんかい ひ かくにん
相談会の日 はホームページから確認できます。

<https://int.sentia-sendai.jp/j/exchange/consultation.html>



ぎょうせいしよし
行政書士



べんごし
弁護士



ろうどうきょく
労働局



しゅつにゅうこくざいりゅうかんりきょく
出入国在留管理局



ぜいりし
税理士



へんしゅう はっこう せんだいかんこうこくさいきょうかい せんていあ こくさいかじぎょうぶ
編集・発行: 仙台観光国際協会 (SenTIA) 国際化事業部

せんだいたぶんかきょうせい せんだいし いたく う こうざい せんだいかんこうこくさいきょうかい うんえい
仙台多文化共生センターは仙台市からの委託を受け、(公財)仙台観光国際協会が運営しています。

ねん がつはっこう
2022年8月発行